

令和3年度第三者評価 改善状況報告書

令和4年5月25日

施設名	港区立母子生活支援施設 メゾン・ド・あじさい	施設所管課	子ども家庭支援部 子ども家庭支援センター 子ども家庭サービス係
所在地	港区南青山5-7-12	指定管理者	社会福祉法人 特別区社会福祉事業団

改善すべき指摘内容等	対応事業者 (共同事業者の場合記入)	令和4年3月までの改善状況等 (指定管理者記入欄)	令和4年4月以降の取組予定 (指定管理者記入欄)	所管課確認欄 (施設所管課記入欄)
項目（カテゴリー）等				
キャリアパスの職員への周知 人事評価制度や昇任制度など実質的な仕組みはあるものの、第三者評価の職員自己評価では、キャリアパスの周知と理解について認知度は1割にとどまっており、キャリアパスについて周知の工夫が望まれる。		令和4年3月に第三者評価の指摘を受けたため、改善は令和4年度以降に実施予定です。	年度当初に管理職（施設長）が各職員に実施している人事評価制度に基づく目標管理面接や昇任選考時の面談時に、キャリアパスとの関係を意識した説明を行います。また職員個別にキャリアパスをまとめた確認表を作成・提示し、各職員がの入職以降の職務経歴、昇任歴等や今後の職務希望や方向性を共有し、職員個々のキャリアパスに対する認識向上に努めます。	キャリアパスを周知することで職員の勤労意欲を高め、指定管理施設として行政サービスの向上に取り組むよう期待します。
マニュアル類の整備 危機管理や中枢の業務、利用者の生活ルール等主要な業務手順は整っているが、職員の業務の標準化のためにもマニュアルの完備及び見直し修正が望まれる。		令和4年3月に第三者評価の指摘を受けたため、改善は令和4年度以降に実施予定です。	必要なマニュアルの一覧を作成し、現在不足しているものについて作成中です。また、自立支援計画の手順や内容について、随時見直しを実施していきます。	開所1年が経過しノウハウを蓄積できたため、今後は職員の業務の標準化を図り、必要なマニュアル等の整備に取り組むよう期待します。
総合的なアフターケアにむけた区との連携強化への調整 電話かけや訪問および行事招待などによる総合的なアフターケアの方針にむけて、区との連携強化への調整が望まれる。		令和4年3月に第三者評価の指摘を受けたため、改善は令和4年度以降に実施予定です。	所として取り組むアフターケア制度については作成し、4月の職員会議で内容を確認しました。現在の制度をもとにアフターケアを実施しています。港区との連携については今後協議をしていきたいと考えています。	今後発生する退所後のアフターケアについて、施設内で検討していただき、区と連携して取り組むよう期待します。